



# 今月の秀逸作品

規定課題・随意課題

( ) 内は選評執筆者です。

そこに集まってきた大勢の女や娘たちのなかに、まれに見る美しい人を見つけた。年のころは十六ばかり。顔は雪のように白く、よそよそであった。

子安 田中 琉花 字数の多い課題を大小の変化をつけながら、紙面にバランスよく収めた悠然とした作である。(森 嶺雲)

ゆく水に赤い目のさ  
水ぐるま 春の川瀬に  
やます めくろも

さら 西川 晶子 生彩を放つ秀作。伸びやかな線で書かれていて、余白も美しい。(御園生藍珠)

素標挿人頭前  
塗漸就窄  
素標挿人頭前  
塗漸就窄

和同 伊藤 綾音 手本をよく観察し、美しく美しい。気力充実の秀逸作。

気詰まりな人がいない間に、羽  
を伸ばして思う存分くつろぐ。

紅 友香 竹田 友香 難しい横書き作品を、力強い線質と  
生氣溢れる文字で布置よく収め、見事。(黒河内月倫)

石段を登るにも骨を折っては登らない。  
骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
登って佇むとき何となく愉快だ。

書学 櫻井 涼子 同じ字が何度もある課題  
であるがしつかり理解し、熟達した書線と素  
晴らしいバランスで仕上げた見事な秀逸作。  
(佐藤 香蓮)

八雲 宮野 順 抑揚に富み、力みな  
く自然な流れで表現された書線が大変美  
しい。気品に満ちた秀逸作。  
(佐藤 香蓮)

鏡の  
泥の  
光りきり

チヨ 高崎絵梨花 手本をよく観察し、布置  
よく丁寧に仕上げた。基本を忠実に学んでい  
る証。(江口 春陽)

仲春土筆卒業水取  
アスパラガスやまわらう

チヨ 高崎絵梨花

香桜 伊藤 綾子 シヤープな線で  
スッキリとまとめあげた秀作。とて  
も読み易い揭示文となった。  
(御園生藍珠)

江戸の寺子屋と教育  
江戸の寺子屋には様々な問題を抱える今の  
教育の在り方を考えるヒントがふれて、二十  
日 三月七日(土) 十三時~十五時  
場所 日の出センター会議室  
講師 伊藤賢治氏(江戸文化研究家)  
定員 五十名(中学生以上参加可)  
参加費 無料  
申込み あさる野市生涯学習課  
(電話 五六七-八九〇)

KS 楠 雪香 書線の美  
しさに魅せられた。運筆のり  
ズムも素晴らしい。  
(奈良 孝嬪)

母校の桜も今年で見納めとなり、さ  
びしく、限りなく花見が、来一か、今  
樹幹八十一年の櫻を跡地に残せら  
よう。署名活動を行います  
お力添え宜しくお願いいたします

足立区千住ハセー九

佐藤 碧様  
私習生 吉野町五十一  
常 家 君 男

今月の優秀作品

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

五月八日 齊藤厚子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

横濱 佐藤洋子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

山形 葛理真子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

Y S 柳 佐代子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

木犀 足立貢子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

狭山 河智子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

大阪 菅早苗

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

書 松浦 翠陽

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

湘花 高橋佳子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

高崎 井和子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

清原 山田 純子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

神奈川 全田 育子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

港 本間 嘉江

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

里 藤 光一子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

希望 松村 幸子

對之可敬而又可親極与公  
 之性情相肖盖先生曾官  
 于中秘受公知遇丁丑西  
 南之乱從公驅馳于京阪

大開 清宮 秀月

今月の優秀作品

専攻コース

そとに集まってきた大勢の女や娘たちのなかにも、まれに見る美しい人を見つけた。年のは十六ばかり。顔は雪のように白く、上戸であった。

書字四小鳥美紀

そとに集まってきた大勢の女や娘たちのなかにも、まれに見る美しい人を見つけた。年のは十六ばかり。顔は雪のように白く、上戸であった。

多摩五大形芳

對之可敬而又可親極与公之性情相肖盖先生曾官于中秘受公知遇丁丑西南之乱従公驅馳于京阪

玉芳六後藤いづみ

對之可敬而又可親極与公之性情相肖盖先生曾官于中秘受公知遇丁丑西南之乱従公驅馳于京阪

香七合戸佐和

そとに集まってきた大勢の女や娘たちのなかにも、まれに見る美しい人を見つけた。年のは十六ばかり。顔は雪のように白く、上戸であった。

大楠四唯内田祐子

そとに集まってきた大勢の女や娘たちのなかにも、まれに見る美しい人を見つけた。年のは十六ばかり。顔は雪のように白く、上戸であった。

院心五堀磯芳

對之可敬而又可親極与公之性情相肖盖先生曾官于中秘受公知遇丁丑西南之乱従公驅馳于京阪

古福六熊崎善秀

對之可敬而又可親極与公之性情相肖盖先生曾官于中秘受公知遇丁丑西南之乱従公驅馳于京阪

春秋七富山雅之

そとに集まってきた大勢の女や娘たちのなかにも、まれに見る美しい人を見つけた。年のは十六ばかり。顔は雪のように白く、上戸であった。

梨里四小林立澄華

そとに集まってきた大勢の女や娘たちのなかにも、まれに見る美しい人を見つけた。年のは十六ばかり。顔は雪のように白く、上戸であった。

院見五石川千鶴子

對之可敬而又可親極与公之性情相肖盖先生曾官于中秘受公知遇丁丑西南之乱従公驅馳于京阪

深春六知田龜里

對之可敬而又可親極与公之性情相肖盖先生曾官于中秘受公知遇丁丑西南之乱従公驅馳于京阪

才工七大友倫子

そとに集まってきた大勢の女や娘たちのなかにも、まれに見る美しい人を見つけた。年のは十六ばかり。顔は雪のように白く、上戸であった。

麗奈三三法谷愛

そとに集まってきた大勢の女や娘たちのなかにも、まれに見る美しい人を見つけた。年のは十六ばかり。顔は雪のように白く、上戸であった。

松林五堀岡吾道

對之可敬而又可親極与公之性情相肖盖先生曾官于中秘受公知遇丁丑西南之乱従公驅馳于京阪

水荃六津書美

對之可敬而又可親極与公之性情相肖盖先生曾官于中秘受公知遇丁丑西南之乱従公驅馳于京阪

三奈六大箭すみ江

今月の優秀作品

素標挿人頭前  
 塗漸就窄  
 素標挿人頭前  
 塗漸就窄

仙水  
 筋野仁香  
 6

ゆく水に赤き日のさし  
 水ぐるま春の川瀬に  
 やまぢめぐるも

澁水  
 井上理央  
 2

そに集きてまた大勢の女や娘たち  
 のなかに、まれに見る美しい人を見  
 つけた。争のころは十六ばかり。顔は  
 雪のように白く、よふであつた。

香港ニ松本忠子

そに集きてまた大勢の女や娘たち  
 のなかに、まれに見る美しい人を見  
 つけた。争のころは十六ばかり。顔は  
 雪のように白く、よふであつた。

石城三邊のザミ

素標挿人頭前  
 塗漸就窄  
 素標挿人頭前  
 塗漸就窄

清光  
 大橋修子  
 7

ゆく水に赤き日のさし  
 水ぐるま春の川瀬に  
 やまぢめぐるも

和  
 田村美江  
 3

そに集きてまた大勢の女や娘たち  
 のなかに、まれに見る美しい人を見  
 つけた。争のころは十六ばかり。顔は  
 雪のように白く、よふであつた。

白鳥初音見田英栄

そに集きてまた大勢の女や娘たち  
 のなかに、まれに見る美しい人を見  
 つけた。争のころは十六ばかり。顔は  
 雪のように白く、よふであつた。

石瀨三宮原直子

素標挿人頭前  
 塗漸就窄  
 素標挿人頭前  
 塗漸就窄

香桜  
 伊藤綾子  
 8

ゆく水に赤き日のさし  
 水ぐるま春の川瀬に  
 やまぢめぐるも

志那  
 岩久政美  
 4

そに集きてまた大勢の女や娘たち  
 のなかに、まれに見る美しい人を見  
 つけた。争のころは十六ばかり。顔は  
 雪のように白く、よふであつた。

S A 初佐藤亜希子

そに集きてまた大勢の女や娘たち  
 のなかに、まれに見る美しい人を見  
 つけた。争のころは十六ばかり。顔は  
 雪のように白く、よふであつた。

書学二宮下香奈

素標挿人頭前  
 塗漸就窄  
 素標挿人頭前  
 塗漸就窄

ゆめ  
 中野順子  
 9

ゆく水に赤き日のさし  
 水ぐるま春の川瀬に  
 やまぢめぐるも

大井  
 小川直子  
 5

そに集きてまた大勢の女や娘たち  
 のなかに、まれに見る美しい人を見  
 つけた。争のころは十六ばかり。顔は  
 雪のように白く、よふであつた。

志水初森谷真弓

そに集きてまた大勢の女や娘たち  
 のなかに、まれに見る美しい人を見  
 つけた。争のころは十六ばかり。顔は  
 雪のように白く、よふであつた。

鷹番二松田奈津子

今月の優秀作品

基礎コース

静和 教室 初段 氏名(姓) 中橋 ひかる  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

遙水 教室 二段 氏名(姓) 原田 享明  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

千葉 教室 二段 氏名(姓) 高橋 さやか  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

和 教室 三段 氏名(姓) 石坂 美重子  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

春日 教室 四段 氏名(姓) 萩原 七重  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

水茎 教室 五段 氏名(姓) 松倉 由紀子  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

福岡 教室 初段 氏名(姓) 橋元 信子  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

沖繩 教室 初段 氏名(姓) 木林 れい子  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

水茎 教室 二段 氏名(姓) 辰 己 望雲  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

五月 教室 三段 氏名(姓) 木下 直子  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

すわ 教室 四段 氏名(姓) 田中 えい子  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

七七 教室 五段 氏名(姓) 勝矢 幸花  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

梅島 教室 初段 氏名(姓) 藤本 知乃  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

今五 教室 初段 氏名(姓) 大橋 敦  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

高崎 教室 二段 氏名(姓) 竹内 歩来  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

そり 教室 三段 氏名(姓) 加藤 和佳子  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

沙扇 教室 四段 氏名(姓) 小 池 真実  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

螢光 教室 五段 氏名(姓) 平松 真悠子  
 石段を登るにも骨を折っては登らない。  
 骨が折れる位なら、すぐ引き返す。一段  
 登って佇むとき何となく愉快だ。

今月の優秀作品

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
若水 敬至	段 氏名 (姓) 中島 幸子 2 級 出席番号 512

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
加茂 敬至	段 氏名 (姓) 田下 祐子 2 級 出席番号 513

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
和 敬至	段 氏名 (姓) 石田 明子 2 級 出席番号 514

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
青梅 敬至	段 氏名 (姓) 奥住 典子 3 級 出席番号 515

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
五月 敬至	段 氏名 (姓) 百瀬 光子 3 級 出席番号 516

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
桜塚 敬至	段 氏名 (姓) 岡崎 知果 3 級 出席番号 517

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
乃葉 敬至	段 氏名 (姓) 南 喜代美 3 級 出席番号 518

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
豊中 敬至	段 氏名 (姓) 浅井 裕子 3 級 出席番号 519

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
書学 敬至	段 氏名 (姓) 小形 久美子 4 級 出席番号 520

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
桜 敬至	段 氏名 (姓) 市川 香奈 1 級 出席番号 521

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
芳書 敬至	段 氏名 (姓) 蒼山 結衣 1 級 出席番号 522

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
文月 敬至	段 氏名 (姓) 高柳 晶子 1 級 出席番号 523

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
石鴉 敬至	段 氏名 (姓) 山崎 尚子 1 級 出席番号 524

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
大阪 敬至	段 氏名 (姓) 松浪 栄美 1 級 出席番号 525

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
唐扇 敬至	段 氏名 (姓) 妻鹿 涼子 1 級 出席番号 526

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
書学 敬至	段 氏名 (姓) 松田 徳子 2 級 出席番号 527

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
用賀 敬至	段 氏名 (姓) 山田 寛子 2 級 出席番号 528

気詰まりな人がいない間に、羽	
を伸ばして思う存分くつろぐ。	
碁通 敬至	段 氏名 (姓) 横 沼 里美 2 級 出席番号 529

今月の優秀作品

基礎コース

百合	教 室	段 氏 名 (姓 名)	仲春 土筆 卒業 水取
石井 裕子	6 歳	氏 名 (姓 名)	アスパラガス やまわらう
7 歳	出品券 番号		

友 翠	教 室	段 氏 名 (姓 名)	仲春 土筆 卒業 水取
池田 真由美	6 歳	氏 名 (姓 名)	アスパラガス やまわらう
	出品券 番号		

玉泉	教 室	段 氏 名 (姓 名)	仲春 土筆 卒業 水取
深田 麻由	6 歳	氏 名 (姓 名)	アスパラガス やまわらう
	出品券 番号		

気詰まりな人がいない間に、羽				
を伸ばして思う存分くつろぐ。				
小出 恭 聖	段 氏 名 (姓 名)	森山 佳代子	4 歳	出品券 番号

気詰まりな人がいない間に、羽				
を伸ばして思う存分くつろぐ。				
千日 敬 聖	段 氏 名 (姓 名)	河内 敦子	4 歳	出品券 番号

気詰まりな人がいない間に、羽				
を伸ばして思う存分くつろぐ。				
沙扇 敬 聖	段 氏 名 (姓 名)	井上 帆 卷	4 歳	出品券 番号

清光	教 室	段 氏 名 (姓 名)	仲春 土筆 卒業 水取
池田 瑤子	7 歳	氏 名 (姓 名)	アスパラガス やまわらう
	出品券 番号		

青葉	教 室	段 氏 名 (姓 名)	仲春 土筆 卒業 水取
鈴木 美奈子	6 歳	氏 名 (姓 名)	アスパラガス やまわらう
	出品券 番号		

安芸	教 室	段 氏 名 (姓 名)	仲春 土筆 卒業 水取
安藝 恵子	6 歳	氏 名 (姓 名)	アスパラガス やまわらう
	出品券 番号		

気詰まりな人がいない間に、羽				
を伸ばして思う存分くつろぐ。				
天草 敬 聖	段 氏 名 (姓 名)	吉村 由紀子	4 歳	出品券 番号

気詰まりな人がいない間に、羽				
を伸ばして思う存分くつろぐ。				
清芬 敬 聖	段 氏 名 (姓 名)	武田 敏子	5 歳	出品券 番号

気詰まりな人がいない間に、羽				
を伸ばして思う存分くつろぐ。				
載月 敬 聖	段 氏 名 (姓 名)	荻原 直樹	5 歳	出品券 番号

幸丘	教 室	段 氏 名 (姓 名)	仲春 土筆 卒業 水取
飯島 郁子	7 歳	氏 名 (姓 名)	アスパラガス やまわらう
	出品券 番号		

RT	教 室	段 氏 名 (姓 名)	仲春 土筆 卒業 水取
宮城 穂波	6 歳	氏 名 (姓 名)	アスパラガス やまわらう
	出品券 番号		

新加	教 室	段 氏 名 (姓 名)	仲春 土筆 卒業 水取
石井 ゆか	6 歳	氏 名 (姓 名)	アスパラガス やまわらう
	出品券 番号		

気詰まりな人がいない間に、羽				
を伸ばして思う存分くつろぐ。				
沙美 敬 聖	段 氏 名 (姓 名)	末 広 恵子	5 歳	出品券 番号

気詰まりな人がいない間に、羽				
を伸ばして思う存分くつろぐ。				
香港 敬 聖	段 氏 名 (姓 名)	佐幸 真宏	5 歳	出品券 番号

気詰まりな人がいない間に、羽				
を伸ばして思う存分くつろぐ。				
福岡 敬 聖	段 氏 名 (姓 名)	宮下 いずみ	5 歳	出品券 番号

今月の優秀作品

上菅	教室	段	氏名 (姓)	有田 智子	10	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

泉の	教室	段	氏名 (姓)	高橋 博子	9	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

書学	教室	段	氏名 (姓)	富山 麻衣子	9	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

小出	教室	段	氏名 (姓)	仲林 ひろみ	8	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

和同	教室	段	氏名 (姓)	下田 淳子	8	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

書学	教室	段	氏名 (姓)	小金 輝彦	7	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

佳心	教室	段	氏名 (姓)	林 里美	10	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

大阪	教室	段	氏名 (姓)	稲山 佳代	9	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

香港	教室	段	氏名 (姓)	安河内 彩華	基9	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

風倫	教室	段	氏名 (姓)	三浦 希望	8	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

六花	教室	段	氏名	三村 莉杏	8	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

彩都	教室	段	氏名	上江洲 静香	7	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

東御	教室	段	氏名 (姓)	渡邊 祥花	10	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

山田	教室	段	氏名 (姓)	押切 由里	10	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

書学	教室	段	氏名 (姓)	山口 勇人	9	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

和	教室	段	氏名 (姓)	鈴木 幸子	8	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

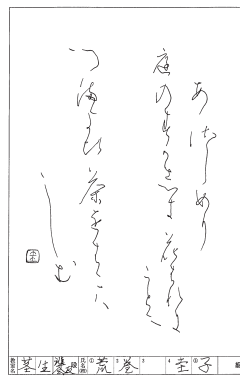
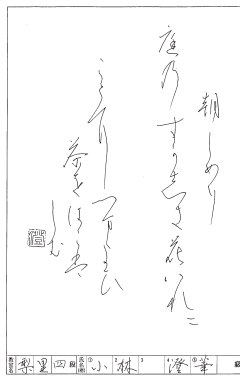
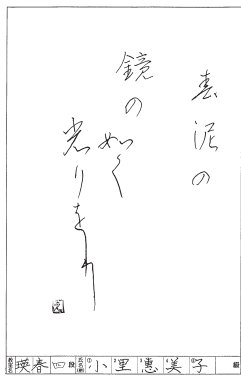
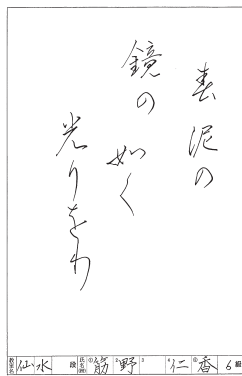
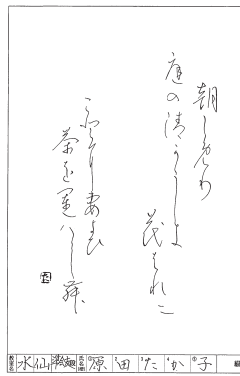
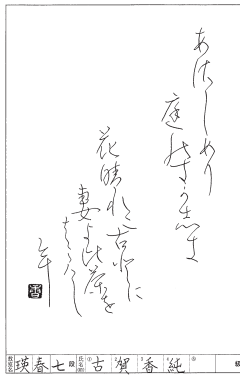
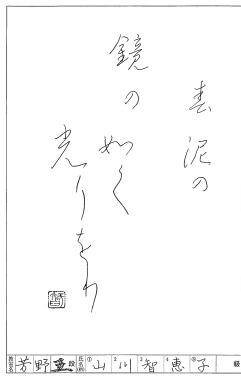
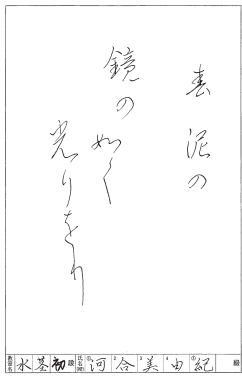
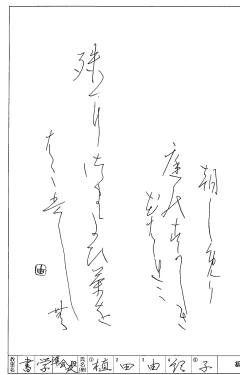
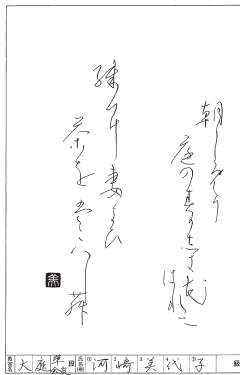
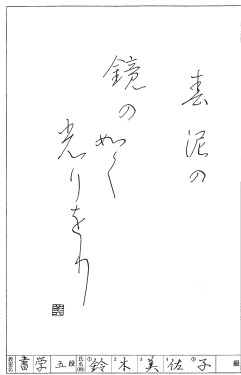
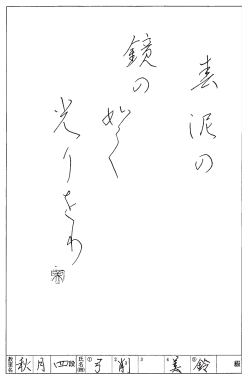
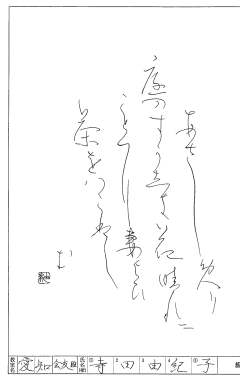
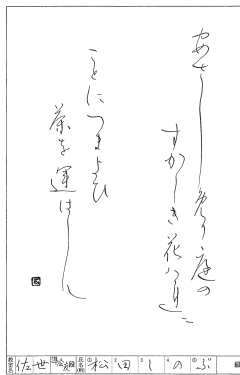
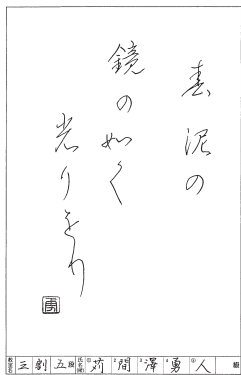
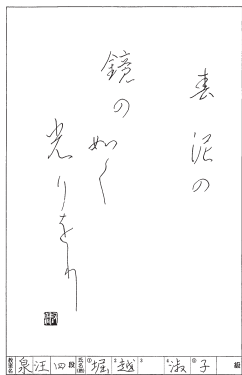
AN	教室	段	氏名 (姓)	平ノ 和子	8	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

万葉	教室	段	氏名 (姓)	銭谷 由美	7	級	出品券 を貼る
仲春 土筆 卒業 水取							
アスパラガス やまわらう							

今月の優秀作品



つけペン



今月の優秀作品

**江戸の寺子屋と教育**

江戸の寺子屋には様々な問題を抱える今の教育の在り方を考えるヒントがみついています

日時 三月七日(土) 十三時～十五時

場所 日の出せセンター会議室

講師 伊藤賢治氏(江戸文化研究家)

定員 五十名(中学生以上参加可)

参加費 無料

申込み あきる野市生涯学習課  
(電話 五六七・八九〇)

IKS 印刷 雪香

楠 雪香

**江戸の寺子屋と教育**

江戸の寺子屋には様々な問題を抱える今の教育の在り方を考えるヒントがみついています

日時 三月七日(土) 十三時～十五時

場所 日の出せセンター会議室

講師 伊藤賢治氏(江戸文化研究家)

定員 五十名(中学生以上参加可)

参加費 無料

申込み あきる野市生涯学習課  
(電話 五六七・八九〇)

印刷 江森 彩音

江森 彩音

**史跡めぐり「梅香る小田原へ」**

北条氏の居城「小田原城址公園」や北条氏を攻めたため豊臣秀吉が築いた「石垣山一夜城」などを見学します。

日時 3月12日(木) 午前8時出発  
午後6時半ごろ帰着予定

集合場所 区役所西側広場  
★往復貸し切りバス利用

対象 18歳以上の方(先着30名)

参加費 8,000円  
(昼食代・入館料・保険料含む)

申込み 中野区教育振興会  
(電話 3228-1234)

印刷 荒井利代子

荒井利代子

**史跡めぐり「梅香る小田原へ」**

北条氏の居城「小田原城址公園」や北条氏を攻めたため豊臣秀吉が築いた「石垣山一夜城」などを見学します。

日時 3月12日(木) 午前8時出発  
午後6時半ごろ帰着予定

集合場所 区役所西側広場  
★往復貸し切りバス利用

対象 18歳以上の方(先着30名)

参加費 8,000円  
(昼食代・入館料・保険料含む)

申込み 中野区教育振興会  
(電話 3228-1234)

印刷 多田登志子

多田登志子

**江戸の寺子屋と教育**

江戸の寺子屋には様々な問題を抱える今の教育の在り方を考えるヒントがみついています

日時 三月七日(土) 十三時～十五時

場所 日の出せセンター会議室

講師 伊藤賢治氏(江戸文化研究家)

定員 五十名(中学生以上参加可)

参加費 無料

申込み あきる野市生涯学習課  
(電話 五六七・八九〇)

印刷 渡部 順子

渡部 順子

**江戸の寺子屋と教育**

江戸の寺子屋には様々な問題を抱える今の教育の在り方を考えるヒントがみついています

日時 三月七日(土) 十三時～十五時

場所 日の出せセンター会議室

講師 伊藤賢治氏(江戸文化研究家)

定員 五十名(中学生以上参加可)

参加費 無料

申込み あきる野市生涯学習課  
(電話 五六七・八九〇)

印刷 竹中 奈和

竹中 奈和

**史跡めぐり「梅香る小田原へ」**

北条氏の居城「小田原城址公園」や北条氏を攻めたため豊臣秀吉が築いた「石垣山一夜城」などを見学します。

日時 3月12日(木) 午前8時出発  
午後6時半ごろ帰着予定

集合場所 区役所西側広場  
★往復貸し切りバス利用

対象 18歳以上の方(先着30名)

参加費 8,000円  
(昼食代・入館料・保険料含む)

申込み 中野区教育振興会  
(電話 3228-1234)

印刷 宮本美由紀

宮本美由紀

**史跡めぐり「梅香る小田原へ」**

北条氏の居城「小田原城址公園」や北条氏を攻めたため豊臣秀吉が築いた「石垣山一夜城」などを見学します。

日時 3月12日(木) 午前8時出発  
午後6時半ごろ帰着予定

集合場所 区役所西側広場  
★往復貸し切りバス利用

対象 18歳以上の方(先着30名)

参加費 8,000円  
(昼食代・入館料・保険料含む)

申込み 中野区教育振興会  
(電話 3228-1234)

印刷 越川 晴美

越川 晴美

**江戸の寺子屋と教育**

江戸の寺子屋には様々な問題を抱える今の教育の在り方を考えるヒントがみついています

日時 三月七日(土) 十三時～十五時

場所 日の出せセンター会議室

講師 伊藤賢治氏(江戸文化研究家)

定員 五十名(中学生以上参加可)

参加費 無料

申込み あきる野市生涯学習課  
(電話 五六七・八九〇)

印刷 並木さおり

並木さおり

**江戸の寺子屋と教育**

江戸の寺子屋には様々な問題を抱える今の教育の在り方を考えるヒントがみついています

日時 三月七日(土) 十三時～十五時

場所 日の出せセンター会議室

講師 伊藤賢治氏(江戸文化研究家)

定員 五十名(中学生以上参加可)

参加費 無料

申込み あきる野市生涯学習課  
(電話 五六七・八九〇)

印刷 大橋 敦

大橋 敦

**史跡めぐり「梅香る小田原へ」**

北条氏の居城「小田原城址公園」や北条氏を攻めたため豊臣秀吉が築いた「石垣山一夜城」などを見学します。

日時 3月12日(木) 午前8時 出発  
午後6時半ごろ 帰着予定

集合場所 区役所 西側広場  
★往復貸し切りバス利用

対象 18歳以上の方(先着30名)

参加費 8,000円  
(昼食代・入館料・保険料 含む)

申込み 中野区教育振興会  
(電話 3228-1234)

印刷 上村 恵子

上村 恵子

**史跡めぐり「梅香る小田原へ」**

北条氏の居城「小田原城址公園」や北条氏を攻めたため豊臣秀吉が築いた「石垣山一夜城」などを見学します。

日時 3月12日(木) 午前8時 出発  
午後6時半ごろ 帰着予定

集合場所 区役所 西側広場  
★往復貸し切りバス利用

対象 18歳以上の方(先着30名)

参加費 8,000円  
(昼食代・入館料・保険料 含む)

申込み 中野区教育振興会  
(電話 3228-1234)

印刷 中村 草太

中村 草太

**江戸の寺子屋と教育**

江戸の寺子屋には様々な問題を抱える今の教育の在り方を考えるヒントがみついています

日時 三月七日(土) 十三時～十五時

場所 日の出せセンター会議室

講師 伊藤賢治氏(江戸文化研究家)

定員 五十名(中学生以上参加可)

参加費 無料

申込み あきる野市生涯学習課  
(電話 五六七・八九〇)

印刷 三村 莉杏

三村 莉杏

**江戸の寺子屋と教育**

江戸の寺子屋には様々な問題を抱える今の教育の在り方を考えるヒントがみついています

日時 三月七日(土) 十三時～十五時

場所 日の出せセンター会議室

講師 伊藤賢治氏(江戸文化研究家)

定員 五十名(中学生以上参加可)

参加費 無料

申込み あきる野市生涯学習課  
(電話 五六七・八九〇)

印刷 植原 孝代

植原 孝代

**史跡めぐり「梅香る小田原へ」**

北条氏の居城「小田原城址公園」や北条氏を攻めたため豊臣秀吉が築いた「石垣山一夜城」などを見学します。

日時 3月12日(木) 午前8時 出発  
午後6時半ごろ 帰着予定

集合場所 区役所 西側広場  
★往復貸し切りバス利用

対象 18歳以上の方(先着30名)

参加費 8,000円  
(昼食代・入館料・保険料 含む)

申込み 中野区教育振興会  
(電話 3228-1234)

印刷 桑田 舟南

桑田 舟南

**史跡めぐり「梅香る小田原へ」**

北条氏の居城「小田原城址公園」や北条氏を攻めたため豊臣秀吉が築いた「石垣山一夜城」などを見学します。

日時 3月12日(木) 午前8時 出発  
午後6時半ごろ 帰着予定

集合場所 区役所 西側広場  
★往復貸し切りバス利用

対象 18歳以上の方(先着30名)

参加費 8,000円  
(昼食代・入館料・保険料 含む)

申込み 中野区教育振興会  
(電話 3228-1234)

印刷 中山まゆみ

中山まゆみ

今月の優秀作品

# ボールペン

氏名 藤原 四重子 住所 四重子 〒024-0878 弘前市吉野町三 常家君男	足立区千住ハ一七一九 佐藤 碧様	母校の桜も今年で見納めとなりました。さびしく限りますが花見が出来ます。樹齢八十五年の櫻を跡地に残せるよう署名活動を行います。お力添え宜しくお願います。
---	---------------------	---

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

氏名 高崎 直子 住所 吉田 容子 〒024-0878 弘前市吉野町三 常家君男	足立区千住ハ一七一九 佐藤 碧様	母校の桜も今年で見納めとなりました。さびしく限りますが花見が出来ます。樹齢八十五年の櫻を跡地に残せるよう署名活動を行います。お力添え宜しくお願います。
--	---------------------	---

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

氏名 西川 晶子 住所 西川 晶子 〒024-0878 弘前市吉野町三 常家君男	足立区千住ハ一七一九 佐藤 碧様	母校の桜も今年で見納めとなりました。さびしく限りますが花見が出来ます。樹齢八十五年の櫻を跡地に残せるよう署名活動を行います。お力添え宜しくお願います。
--	---------------------	---

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

氏名 須谷 朱愛 住所 須谷 朱愛 〒024-0878 弘前市吉野町三 常家君男	足立区千住ハ一七一九 佐藤 碧様	母校の桜も今年で見納めとなりました。さびしく限りますが花見が出来ます。樹齢八十五年の櫻を跡地に残せるよう署名活動を行います。お力添え宜しくお願います。
--	---------------------	---

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

氏名 三村 利彦 住所 三村 利彦 〒024-0878 弘前市吉野町三 常家君男	足立区千住ハ一七一九 佐藤 碧様	母校の桜も今年で見納めとなりました。さびしく限りますが花見が出来ます。樹齢八十五年の櫻を跡地に残せるよう署名活動を行います。お力添え宜しくお願います。
--	---------------------	---

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

氏名 藤原 隆子 住所 藤原 隆子 〒024-0878 弘前市吉野町三 常家君男	足立区千住ハ一七一九 佐藤 碧様	母校の桜も今年で見納めとなりました。さびしく限りますが花見が出来ます。樹齢八十五年の櫻を跡地に残せるよう署名活動を行います。お力添え宜しくお願います。
--	---------------------	---

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

書は線の芸術なりと言いながら、最近の書展では次第に線が消えて、大字構成のデッサンになりつつある。線が消え筆意がなくなれば、書の本質が失われ、人間不在の作品になりかねぬ。墨の変化や構図の妙は確かに進んだが、書線の鍛錬は忘れがちである。

今月の優秀作品